

1 V. プレゼンテーションソフトウェア

2

3 目的

4 プレゼンテーションソフトウェア Microsoft PowerPoint の基本を学ぶ

5

6 1. Microsoft PowerPoint とは

7 (1) プレゼンテーションソフトウェア

8 (2) 同様な機能を持つソフトに Apple 社の“Keynote”がある

9 (3) プレゼンテーションに用いるスライドの作成と表示を行う

10 (4) プレゼンテーションを効果的に見せるための機能を持つ

11 (5) プレゼンテーションを補助する機能や自動再生する機能を持つ

12 (6) スライドショーを PDF や自動再生をムービーに書き出したりできる

13

14 2. Microsoft PowerPoint の基本

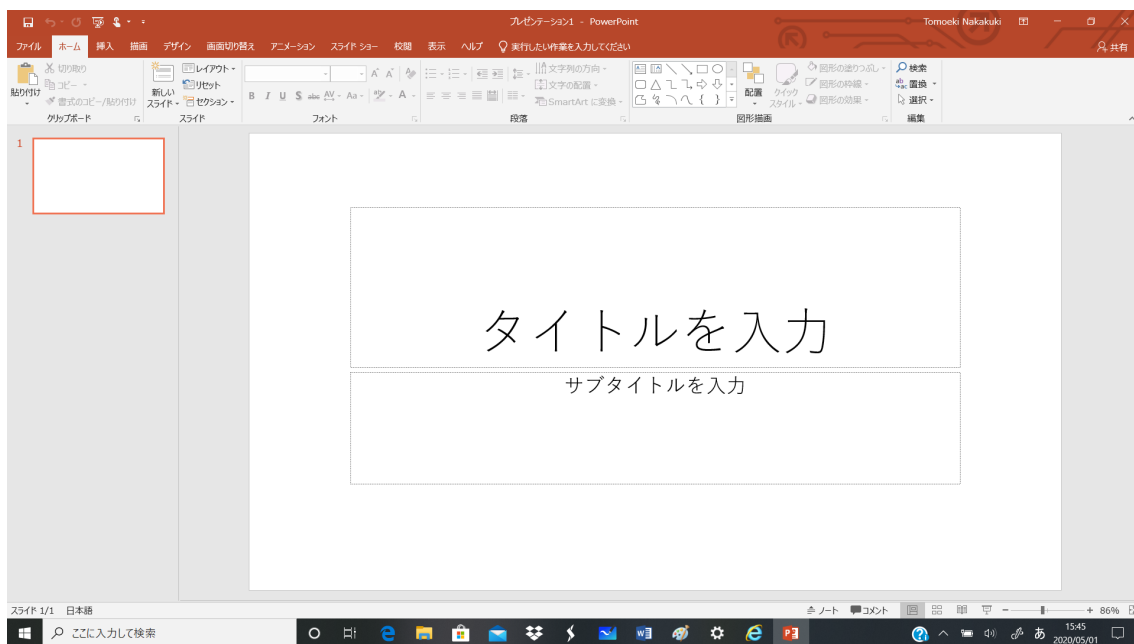
15 (1) スタートメニューから PowerPoint を起動

16 (2) スライドのテンプレートを選ぶ

17 (3) 文字はテキストの所に入力する

18 (4) 画像は適当なものを用意してドラッグドロップするか、コピー・貼り付け

19



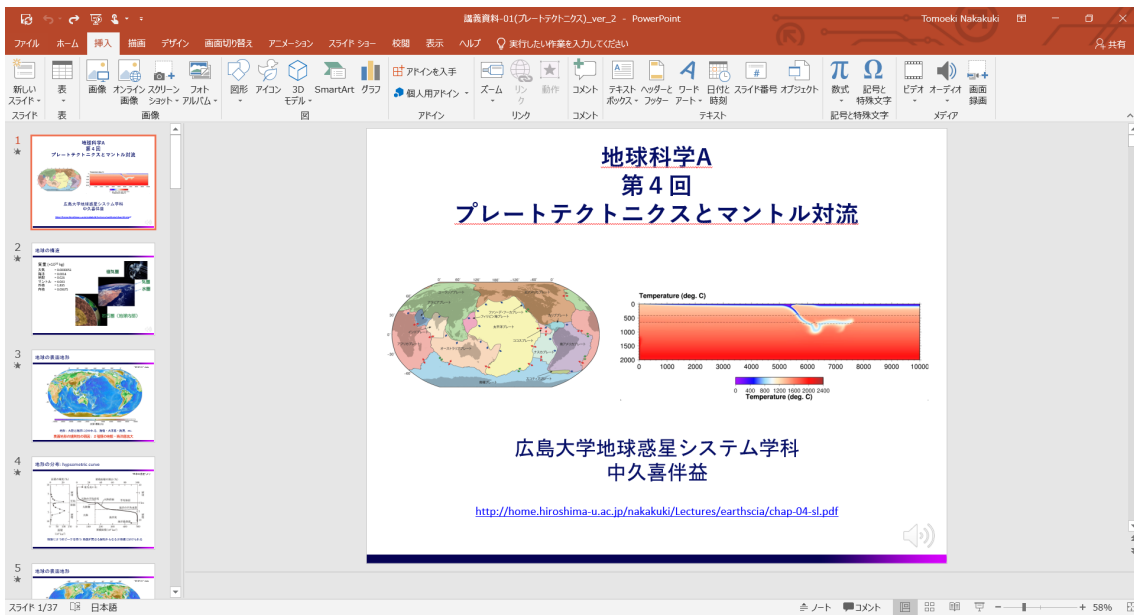
20

21 図 2.1 Microsoft PowerPoint (Windows 用)

1 **3. PowerPoint スライド編集方法**

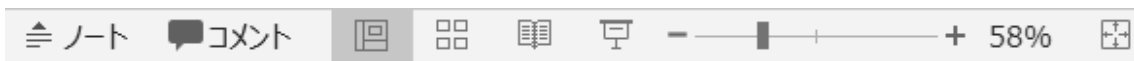
2 **3.1 ホームタブ**

- 3 (1) 新しいスライド→新しいスライドを作る
- 4 (2) テキストボックス→文字を入力
- 5 (3) 画像：画像を貼り付ける。直接コピー・貼り付けでも可能
- 6 (4) 図形：四角などの図形を描く
- 7 (5) これらほとんどの機能は挿入タブにもある
- 8 (6) 主にテキストフォーマットやフォントなどを選ぶ
- 9



10 図 3.1 既存の PowerPoint ファイル (音声付き) の標準表示

12



13

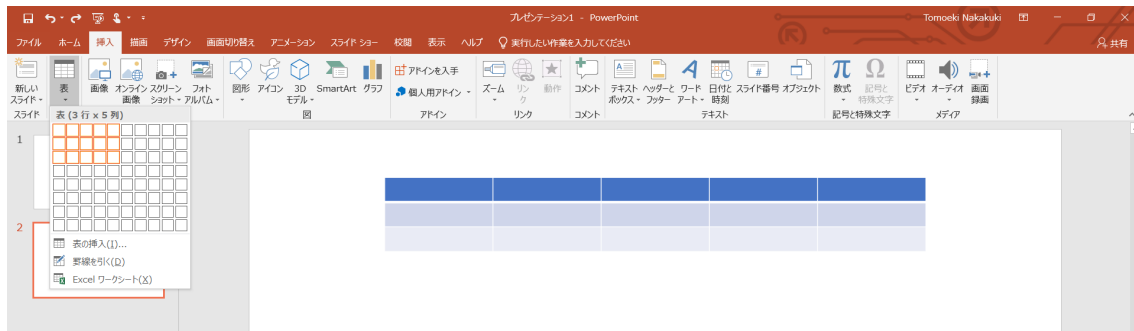
14 図 3.2 スライドやノートの表示選択 (表示タブでも設定可能)

15

16 **3.2 挿入タブ**

- 17 (1) 図形や表、動画など様々なオブジェクトを挿入する
- 18 (2) 表：[表]→行数・列数を指定する
- 19 (3) 数式：[数式]
- 20 (4) 動画：[ビデオ]

- 1 (5) [グラフの挿入]: Excel が起動してデータを入力する。
- 2 # グラフがあまりきれいでないので, Excel でじっくりグラフを整えてから
- 3 コピー, あるいは, 他のグラフ専用ソフトで画像を作る方がよさそう。
- 4



5
6 **図 3.3** 表の挿入

7
8 **3.4 アニメーションタブ**

9 オブジェクトを動かすのに使用する

- 10 (1) オブジェクトを選択した後, アニメーション効果を選ぶ
- 11 (2) 動かすタイミングや動作時間を指定する

12

13 **3.4 アニメーションタブ**

14 オブジェクトを動かすのに使用する

15

16 **4. プレゼンテーションの表示**

17 (1) スライドショータブを選ぶ

18 (2) 最初から再生を選ぶ

19 (3) 発表者ツール

- 20 ・タイマーや原稿の表示が可能
- 21 ・ディスプレイ設定で2画面表示にしておく

22 [設定]→[ディスプレイ設定]→[マルチディスプレイ] →[表示画面を拡張する]

23 (3) スライドショーの記録を用いると, 自動再生できるスライドを作成できる

- 24 ・ナレーションの再生で音声を記録できる
- 25 ・スライド1枚ごとに修正も可



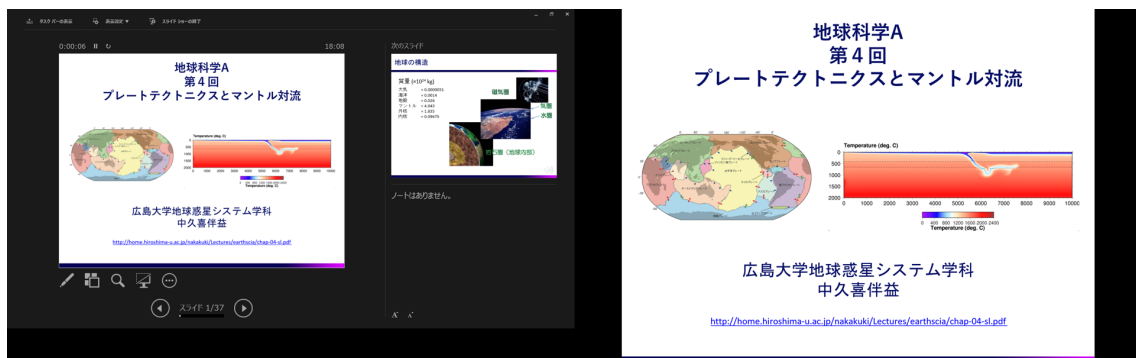
1
2
3

図 4.1 スライドショータブ



4
5
6

図 4.2 ディスプレイ設定



7
8
9

図 4.3 マルチディスプレイ表示における発表者ツール (左) とスライドショー (右)